

事業所職員向け 児童発達支援 自己評価表 公表日 令和 7年 11月 1日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			十分な広さを確保できている
	②	職員の配置数は適切であるか	4			基準の人員を満たしており、個別対応も可能
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1		構造的にはわかりやすい環境ではあるが、対象者がいないため段差等バリアフリーに対しては未対応。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4			日々の清掃や補修等を行う事で清潔な空間作りが出来ている。 ・子どもたちが過ごしやすいように環境作りを行っている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			定期的にアンケートを実施。意見や意向をくみ取り業務に反映させている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		評価表の結果は紙媒体で玄関に掲示と共にHPにも掲載している。 HPの存在を保護者にお知らせしている。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	行っていない。その旨は重要事項説明書に明記している。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			年間計画を立て、定期的に事業所内研修を実施できている。地区の連携協議会や研修には積極的に参加している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4			アセスメント表の作成、定期的なモニタリングを通して保護者のニーズを聞き取りながら、計画書の作成を行っている。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		
	⑫	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援本人支援及び移行支援」 「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			5領域に沿った支援内容及び、必要な支援内容を含んだ支援計画書を作成している。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			・専門的支援計画に沿って支援を行っている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4			毎月協議を行っており、利用者の課題を考慮しながら内容を作成しているので、固定化はない。

	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4				
	⑪	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・担当を決め確認を行っている。 ・活動の流れを共有し、役割分担を行っている。	
	⑫	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			送迎終了後の確認、必要な事は申し送りノートに記載。 振り返りを行い、情報を共有している。	
	⑬	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			徹底している。	
	⑭	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			行っている。	
	関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達支援管理責任者が出席。
		⑯	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	2		日程を調整し、必要に応じて会議に参加している。
		⑰	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		4		該当児童なし
		⑱	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4		該当児童なし
		⑲	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			利用者によっては関係機関連携会議を開催し、情報共有と役割を確認。送迎時の連絡、報告を重視している。必要に応じて、移行支援シートの作成を行っている。
⑳		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			必要に応じて幼稚園や保育園、小学校に出向き協議を行っている。	
㉑		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	併用児童に関しては、他事業所と情報の共有を行っている。	
㉒		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	1	不定期ではあるが、公共施設に出向き、社会との交流促進を行っている。	
㉓		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4			開催される場合は必ず参加している。	
㉔		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時の報告に加え、必要に応じて事業所に出向いてもらっている。活動の様子はLINEでお伝えしている。 ・送迎時に事業所での様子を伝えている。	
㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	3		実施できていない家庭もある。		

非常時等の対応	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			同意の上でサインをもらっている。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4			同意の上でサインをもらっている。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・必要に応じて行っている。 ・自宅への送迎時に保護者が在宅の場合にはご家庭での様子や困り感について伺っている。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	1	開催できていない。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			体制が出来ていることを契約時に説明したうえで、申し込みがあった場合は迅速に対応している。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・ブログやHPにて発信している。 ・利用時の活動の様子等を写真、動画にて伝えている。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4			・周知徹底している。 ・十分に注意できている。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			ケースに応じてコミュニケーションツールの配慮を行っている。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2		地域清掃活動などのボランティア活動を通して交流を図っているが、行事への招待は行っていない。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4			・マニュアル作成、訓練を定期的に行い、訓練の様子は保護者に発信している。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・マニュアル作成、訓練を定期的に行っている。 ・二か月に一回は行うようにしている。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4			保護者への聞き取りで確認している。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			アレルギーに関しては把握済み。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			作成している。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			委員会の設置、定期的な研修を行っている。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4			個々に対しての身体拘束に関わる注意事項を作成。個別支援計画書には身体拘束について記載。